

平成 30 年度第 3 回行政改革推進委員会 記録

- 【開催日】 平成 31 年 3 月 7 日（木）午後 1 時 30 分～午後 2 時 5 分
- 【場所】 下呂市役所 3 階 3-2 会議室
- 【出席者】 委員 大森清雄、小原ゆかり、都竹武彦、内木茂巳、森川範江、桂川典輝、
都竹伸美、松本勝基、見廣喜美男
(欠席：曾我喜美子)
- 事務局 小畑一郎総務課長、桂川直也総務課課長補佐
- 【配布資料】 レジメ 平成 30 年度第 3 回下呂市行政改革推進委員会次第
資料 1 第 4 次下呂市行政改革大綱（案）について（答申）
- 【進行】 会長
- 【顛末】 以下のとおり【委員会の概要】
- 1) 第 4 次下呂市行政改革大綱（案）の答申に向けた協議
 - 2) 答申日について
 - 3) 委員の任期について

1. 開会

事務局：本日は、公私ともお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。定刻の時間となりましたので、ただいまから平成 30 年度第 3 回下呂市行政改革推進委員会を開催させていただきます。

初めに、総務課長より挨拶を申し上げます。

総務課長：今回で 3 回目となりますがお忙しい中ご出席いただきありがとうございます。本日総務部長は議会中のため欠席させていただきますのでよろしくお願いします。3 月に入り年度替わりが近くなりました。この第 4 次行政改革大綱の策定につきまして、みなさまからいろいろご意見をいただきありがとうございます。今日の委員会で最終的な答申を固めたいと事務局では思っています。前回の委員会でご意見のありましたことを入れた答申書をここに作成しましたので、みなさんでご協議いただき、みなさんで最終的なものにしていききたいと思いますので、よろしくお願いします。

2. 会長あいさつ

会長：前回の委員会は欠席された方が多かったので前回までのお話をさせていただきます。市民へのパブリックコメントを求めましたが、意見はありませんでした。しかし、委員のみなさまから非常に熱心なご意見をいただきました。それを事務局でまとめたものを作成していただき、前回の委員会で協議をさせていただきました。しっかりとしたい話ができただけではないかなと思っています。そこで委員みなさまの意見を網羅したものを作成し、細かい言葉の訂正等したものを配付させていただいています。先ほど説明がありましたように、今日の委員会で協議を重ねればこれで良ければこれを市長に 3 月 19 日に回答することになりますので、今日はそれを踏まえての協議をお願いしたいと思いますので、よろしくお願いします。早速ですが議題に入りたいと思います。

事務局から配布されました前回の答申案の変更箇所等について説明をいただきます。

3. 第4次下呂市行政改革大綱(案)に対する答申協議

事務局：第4次下呂市行政改革大綱(案)に対する(答申案)について・・資料1に基づき説明。

会長：前回の委員会で意見のありましたことを含めた形での答申案となっていますので、ご意見のある方はお願いしたいと思います。

森川委員どうでしょうか。

委員：良いと思います。

会長：見廣委員どうでしょうか。

委員：私達の意見がたくさん取り入れてあり良いと思います。

会長：松本委員どうでしょうか。

委員：私は、AIが入っていますので文句はありません。

会長：都竹(伸)委員いかがでしょうか。

委員：良いと思います。

会長：都竹(武)委員どうでしょうか。

委員：良いです。

会長：今みなさんの意見を伺いましたが、この文章の内容で良いとの意見でしたので、事務局側としてはどうでしょうか。

事務局：この答申案を送付させていただいた後に、もう少し分かりやすいように修正した方が良いのではないかとこの箇所がありましたので、修正や加筆した資料を配りご意見をいただきたいと思っておりますのでよろしくをお願いします。

会長：この資料について事務局から説明をお願いします。

事務局：答申案(案)・・・資料に基づき説明。

会長：事務局から説明をしていただきました。重複しているような意味がある箇所、言葉の言い回し部分等を訂正した新しい文章となっていますが内容自体は変わっていないのでこれよろしいでしょうか。

(委員賛同)

会長：委員みなさんの同意が得られたということですので、これを答申書として市長に提出したいと思います。

事務局：これで委員会の意見がまとめられ答申書が完成しました。ご協力ありがとうございました。

会長：次にその他の事項に入りたいと思います。事務局から説明をお願いします。

4. 答申日について

事務局：完成した答申書を3月19日に市長に提出しますので、みなさまの出席をお願いします。

時間は午前9時から約1時間を予定しています。会長から市長に答申を手渡し、その後は市長との意見交換会を予定しています。

会長：3月19日に都合のつく方は出席をお願いします。

5. 委員の任期について

事務局：みなさんの任期がこの3月末までとなっています。できればもう1期引き受けていただけたらなと思っておりますのでご検討をお願いします。

会長：この3月で任期は終わりますが、来年度以降も留任していただきたいとの事務局から説

明がありましたので、ご検討いただきたいと思います。

総務課長：今回の行革改革推進委員のみなさまには、平成 27 年度から 4 年間と長い間務めていただき本当にありがとうございました。この第 4 次下呂市行政改革大綱（案）の答申まで努めていただき感謝に堪えません。3 月 19 日に市長への答申をもって任期が終了となり、来年度からは新たな行政改革推進委員さんを委嘱することになります。全て替わってしまうと今までの流れが断ち切れてしまうと危惧されますので、できる限り残っていただける方は留任していただき、公募等を加えて新しいメンバーの構成をしていきたいと思っています。是非とももう 1 期務めていただける方がみえましたらよろしくお願ひしたいと思っています。本当に長い間ありがとうございました。

会 長：それでは閉会の挨拶を小原委員にお願いしたいと思っています。

6. 閉会

委 員：さっき 4 年間もやっていたのかと思いました。この委員会では貴重な話等いろいろ聞くことができ又言えることもできましたので、私はこの委員会に参加できて良かったと思っています。次の委員になられる方にもいろんな意見を言っていただいて、より良い下呂市にしていってもらいたいなと思いますので、新しく委員になられた方も頑張ってくださいと思います。これで第 3 回下呂市行政改革推進委員会を終了します。ありがとうございました。